

自家発電設備特記仕様書

1. 一般事項

1.1 適用規格

- 本特記仕様書及び設計図によるほか下記によること。
- (1) 日本工業規格 (JIS)
 - (2) 電気学会電気規格調査会標準規格 (JEC)
 - (3) 日本電気工業会標準規格 (JEM)
 - (4) 電気設備技術基準
 - (5) 日本内燃力発電設備協会規格
 - (6) 消防法
 - (7) 公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編) 最新版

1.2 設置条件

温度: -15℃~40℃
湿度: 85%以下
高度: 海拔300m以下

2. 機器仕様

2.1 発電装置

- (1) 共通仕様
- 規定: 日本内燃力発電設備協会認定品 (長時間形)
- 運転方式: (a) 始動方式 電気式
(b) 起動時間 40秒以内
(c) 停止操作 商用電源復帰信号受後
一定時間運転した後停止する。
尚、手動及び非常停止装置を設ける。

- (2) 発電機
- 形式: 三相交流同期発電機
出力: 100 kVA

電圧: 200 V
電流: 289 A
周波数: 50 Hz
回転速度: 1500 min⁻¹
極数: 4 極
相数: 3φ3W
定格効率: 0.8 (遅れ)
励磁方式: ブラシレス励磁
保護方式: 保護 (IP20)
冷却方式: 冷却 (IC01)

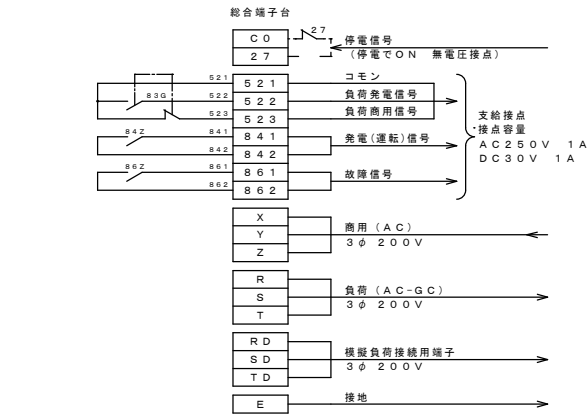
- (3) ディーゼル機関
- 形式: 水冷4サイクルディーゼル機関
定格出力: 104 kW (142 PS)
回転速度: 1500 min⁻¹
冷却方式: ラジエータ方式
燃料油: 軽油
燃料消費量: 29.8 L/h
燃料タンク: 190 L 搭載タンク (運転時間: 6.3 h)
潤滑油量: 13.5 L (参考)
- セルモーター: DC24V 5 kW
蓄電池容量: DC24V 100 Ah (MSE)
※長寿命形を使用のこと

- (4) 自動始動発電機盤
- 構造: 鋼板製搭載配電盤
内配線: エコケーブル使用
保守回路: エコ運転モード付
(定期的自動ブライミングによるエンジン起動無しでの保守運転)
※定期的保守運転回路も装備の事 (1~4 週間間隔で設定可)

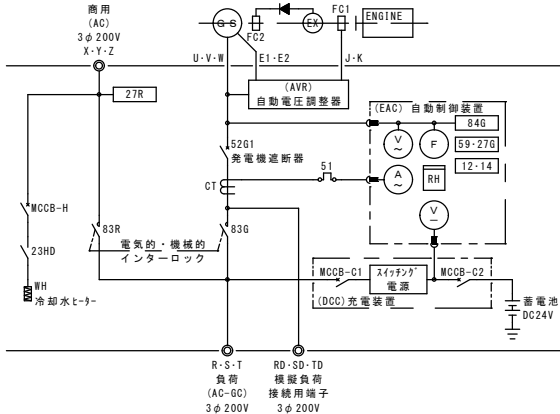
- (5) 発電設備外形形状
- 構造: 屋内キュービクル板銘音形
ボンネット材質: キュービクルは亜鉛メッキ鋼板を使用のこと
騒音レベル: 機側1m平均 75 dB (A) 以下
機器質量: 約 3100 kg (整備質量)
塗装色: S Y 7 / 1 (半ツヤ)
共通梁台: 溶融亜鉛メッキ仕上げ (HD245)

3. 保護一覧

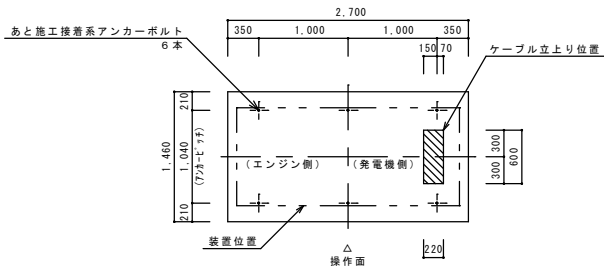
故障種別	機関停止	遮断器断	表示	色	警報ベル	外部支給点
潤滑油油圧低下	○	○	○	赤	○	○ (一括)
冷却水温度上昇	○	○	○	赤	○	
過回転	○	○	○	赤	○	
始動渋滞	○	—	○	赤	○	
過電流	—	○	○	赤	○	
緊急停止	○	○	○	赤	○	
過電圧	○	○	○	赤	○	
不足電圧	○	○	○	赤	○	
周波数低下	○	○	○	赤	○	
充電異常	—	—	○	橙	○	
燃料油油面低下	—	—	○	橙	○	
蓄電池温度上昇	—	—	○	橙	○	



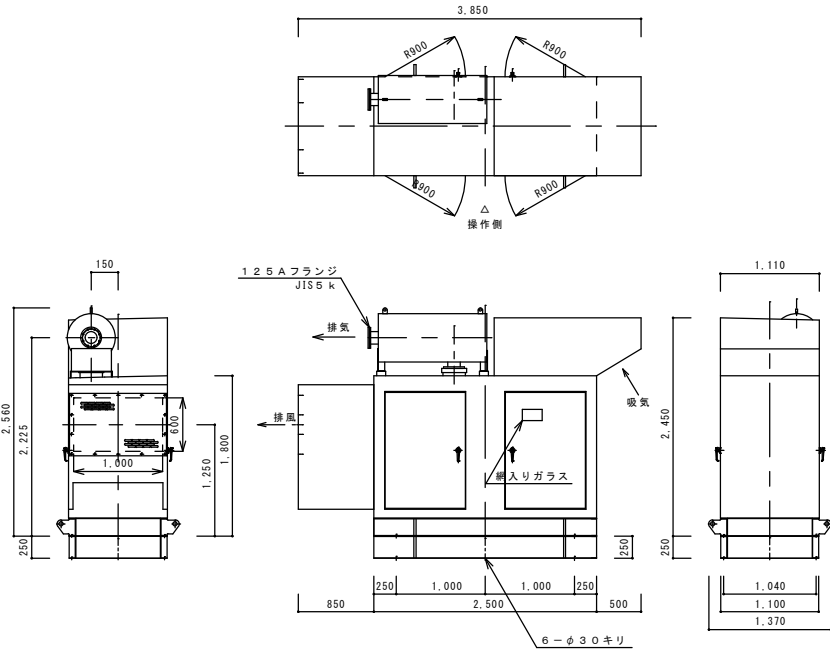
外部接続図



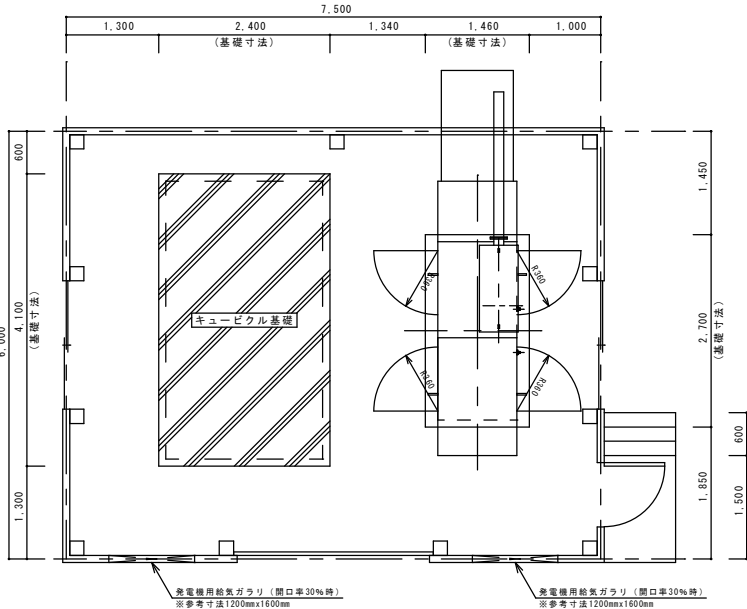
単線結線図



発電機基礎図 (1/40) ※建築工事



発電機外觀図 (1/40)



電気室平面図 (1/50)

工事名	塩沢庁舎電気設備大規模改修工事
図面名	非常用発電機 仕様書
所属年度	令和4年度
尺度	図面番号 E-05
工事箇所	南魚沼市